

編集後記

表紙を新しいデザインに改めてから、本誌で3号(Winter)目となります。

本号が読者の目に触れるのは、ちょうど、新年を迎えたころとなるでしょう。われわれ研究所のスタッフも、想いも新たに、それぞれの仕事に取り組んでまいりたいと思っています。

本誌『季刊社会保障研究』も現在の編集体制になって初めての新年を迎えます。徐々に新機軸を打ち出していきたいと考えています。

さて行政改革の折、社会保障をめぐる環境も、厳しいものがあります。しかし、今後予想される人口構造の変化、社会経済構造の変化を頭に描くとき、社会保障をより適合的なものへと形成していくために、社会保障に関する基礎的、総合的調査研究のもつ重要は増えこそすれ、いささかも減ずることはないでしょう。所内外の社会保障研究のパイプ役として、本誌が貢献することができまよう編集スタッフ一同、努力していきたいと考えております。一層の御指導、御協力をお願いいたします。

なお本号より、編集上、たいへん御苦勞された企画係長の鈴木勝之助氏が社会保険庁にもどられ、後任として、清水信夫氏を迎えました。編集幹事一同とともによろしくをお願いいたします。

編集委員長 福 武 直 (社会保障研究所長)

編集委員 青 井 和 夫 (津田塾大学教授)

小 沼 正 (駒沢大学教授)

小 山 路 男 (上智大学教授)

地 主 重 美 (千葉大学教授)

平 石 長 久 (社会保障研究所研究部長)

三 浦 文 夫 (日本社会事業大学教授)

森 岡 清 美 (成城大学教授)

安 川 正 彬 (慶応義塾大学教授)

編集幹事 高 橋 紘 士 (社会保障研究所研究員)

岸 功 (社会保障研究所研究員)

柄 本 一三郎 (社会保障研究所研究員)

(五十音順)

季刊

社会保障研究 Vol. 17, No. 3, Winter 1981

(通巻 74 号)

昭和 56 年 12 月 25 日 発 行

編集・発行所

社 会 保 障 研 究 所

〒 100 東京都千代田区霞が関 3 丁目 3 番 4 号

社会事業会館内

電話 (580) 2 5 1 1

製 作

財団法人 東 京 大 学 出 版 会

〒 113 東京都文京区本郷 7 丁目 3 番 地 の 1

電話 (811) 8 8 1 4